多施設共同研究用
（2021.1 改訂）

作成日：西暦 2026 年 7 月 22 日　第 3.0 版

～下記の研究を行います～

『下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究（抗菌糸と非抗菌糸の比較）のデータを用いた腹壁瘢痕ヘルニア危険因子の検討』

【研究の主宰機関】大阪大学大学院
【研究代表者】三吉 範克
【研究の目的】「下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究（抗菌糸と非抗菌糸の比較）」に登録された患者さんを対象に、下部消化管手術における腹壁瘢痕ヘルニアの発症について、患者因子や、閉創の手技・糸の種類などを含めた手術因子と腹壁瘢痕ヘルニア発症との関連性について検討する。
【研究の期間】研究許可日～2027 年 3 月 31 日
【研究の方法】
●対象となる患者さん
「下部消化管手術における筋膜閉鎖法についての前向き観察研究（抗菌糸と非抗菌糸の比較）」に参加された方

●利用する試料・情報の種類
試料：なし

情報：生年月、イニシャル、手術方法、腹部 CT 画像（腹壁瘢痕ヘルニアの有無や撮影体位等の情報を使用します。）筋膜閉鎖方法、手術後の経過、ヘルニアの有無等

●外部への情報等の提供
　特定非営利活動法人 臨床研究・教育支援センター(SCCRE) データセンターへの情報等の提供は、患者さんを特定する情報（氏名等）は記載せず登録番号に置きかえ、電子媒体で、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。患者さんと登録番号を結びつける表は、当院の研究責任者が保管・管理します。

●研究組織
　研究を実施する全ての共同研究機関及び研究責任者

施設名	**研究責任者**
大阪大学大学院消化器外科学	植村　守

JCHO 大阪病院	井出　義人
大阪警察病院	松田　宙
国立病院機構大阪医療センター	高橋　佑典
市立豊中病院	池永　雅一
関西ろうさい病院	畑　泰司
大阪国際がんセンター	安井　昌義
箕面市立病院	團野　克樹
JCHO 大阪みなと中央病院	木村　文彦
兵庫県立西宮病院	小森　孝通
市立吹田市民病院	岡村　修
八尾市立病院	吉岡　慎一
済生会千里病院	武元　浩新
市立池田病院	太田　博文
市立東大阪医療センター	中田　健
大阪労災病院	鄭　充善
大阪急性期・総合医療センター	井上　彬
りんくう総合医療センター	三宅　正和
紀南病院	林　伸泰
日本生命病院	山下　晋也

【研究の資金源】

無し

【利益相反】

臨床研究における利益相反（ＣＯＩ(ｼｰｵｰｱｲ)：Conflict of Interest）とは、「主に経済的な利害関係によって公正かつ適正な判断が歪められてしまうこと、または、歪められているのではないかと疑われかねない事態」のことを指します。具体的には、製薬企業や医療機器メーカーから研究者へ提供される謝金や研究費、株式、サービス、知的所有権等がこれにあたります。

なお、本研究の利益相反についてはそれぞれの施設の利益相反審査委員会で審査され、適切に管理されています。

◎本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
◎ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。
◎情報等が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究責任者
国立病院機構大阪医療センター
〒540-0006 大阪府大阪市中央区法円坂 2 丁目 1-14
TEL（06）6942-1331（代）
下部消化管外科　科長　加藤健志

研究代表者
大阪大学大学院医学系研究科 外科系臨床医学専攻
〒565-0871 吹田市山田丘 2-2 E21-19
TEL（06）6879-3251
外科学講座消化器外科　三吉 範克